

【5】社会人聴講生公開科目一覧表

平成29年 7月21日現在

※公開科目・開講曜日・時限・教室は変わる場合があります。

◎教室の見方

教室は、4桁または5桁の番号で表示されています。

《例》2103 = 一般教育棟1階にある教室

↑ ↑ 階数
学部棟

2=一般教育棟 3=国際関係学部棟 4=経営情報学部棟

5=食品栄養科学部棟 6=薬学部棟

12=食品栄養科学部2号棟 13=看護学部棟

◎授業時間

1時限 9:00~10:30

2時限 10:40~12:10

3時限 13:00~14:30


4時限 14:40~16:10

5時限 16:20~17:50

6時限 18:30~20:00

7時限 20:10~21:40

※詳しくは、講義概要(シラバス)をご覧ください。「履修条件・備考」等も、ご確認ください。

※黄色  は、現在調整中です。

※公開科目で、前半と後半に分けて開講される科目があります。

※国際関係学部の公開科目で【 】カッコ内の科目は、経営情報学部の科目による読み替えをしています。

※看護学部は、科目により、草薙キャンパスまたは小鹿キャンパスで開講します。

大学学部

【全学共通科目】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
1	総合科目Ⅱ(キャリア形成概論Ⅱ)	津富 宏 ほか	後期	2	水	5	2108 3108	学生と同じ課題をこなすこと
2	社会を変える手法: コミュニティ・オーガニジング		後期	2	集中講義			
3	茶学入門	中村順行	後期	2	木	1	13411	人数制限あり(30人以内)
4	哲学入門	飯野勝己	後期	2	水	1	2106	
5	心理学入門	西田公昭	後期	2	金	1	13411	
6	宗教学入門	竹中智泰	後期	2	火	1	2107	本講義では、単なる知識獲得よりも”考える”ことに重きを置きます。そのため人生経験の豊かな社会人の方々の存在は一般の学生諸君への大きな刺激になります。その意味で、社会人の方の聴講を歓迎します。
7	ムセイオン静岡ー世界の文化遺産A	比留間洋一 ほか	後期前半	1	水	2	4109	
8	ムセイオン静岡ー世界の文化遺産B	比留間洋一 ほか	後期後半	1	水	2	4109	
9	くらしと化学A	Kenji Watanabe, Shigeru Itai, Atsushi Takeda, Kaoru	後期前半	1	水	1	2107	We can accept member of society auditor without a credit. However, the student could take the class, when he/she did not learn chemisntry in a high school.
10	くらしと化学B	Kenji Watanabe, Shigeru Itai, Atsushi Takeda, Kaoru	後期後半	1	水	1	2107	We can accept member of society auditor without a credit. However, the student could take the class, when he/she did not learn chemisntry in a hight school.
11	ジャーナリズム論	小川和久 西 恭之	後期	2	金	5	2109	学生向けのカリキュラムとすることを理解いただける方

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
追加	バイオ—静岡から世界へA	小林裕和 丹羽康夫 伊藤創平 中野祥吾	後期前半	1	金	1	5211	
追加	バイオ—静岡から世界へB	小林裕和 丹羽康夫 尾上誠良	後期後半	1	金	1	5211	
追加	英語で学ぶ日本語学ⅡA	Noriko Yoshimura	後期前半	1	木	1	2310	
追加	英語で学ぶ日本語学ⅡB	Noriko Yoshimura	後期後半	1	木	1	2310	
追加	言語の学習・習得ⅡA	Noriko Yoshimura	後期前半	1	木	5	2310	Auditors are permitted as long as they can read English journal articles.
追加	言語の学習・習得ⅡB	Noriko Yoshimura	後期後半	1	木	5	2310	Auditors are permitted as long as they can read English journal articles.

【薬学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
12	数学Ⅱ	館山光一	後期	2	水	2	6128	
13	生物化学Ⅱ	奥直人 浅井知浩	後期	2	火	3	6329	
14	衛生薬学Ⅱ	吉成浩一 佐々木崇光	後期	2	水	2	6329 2103	人数制限あり(5人以内)
15	生物物理化学Ⅰ	橋本博	後期前半	1	月	2	13411	
16	毒性学	吉成浩一 保坂卓臣	後期	2	月	1	2103	人数制限あり(5人以内)
追加	生薬学	渡辺賢二	後期	2	火	1	6128	
追加	製剤学	板井茂 岩尾康範	後期	2	月	3	13411	面談あり

【食品栄養科学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
17	化学Ⅱ	坂田昌弘 雨谷敬史	後期	2	本 金	4	5211	
18	生物学Ⅱ	小林亨 明正大純	後期	2	月	2	5211	生物学Ⅰを履修していることが望ましい
19	物理学Ⅱ	一ノ瀬祥一 (Aクラス)	後期	2	金	3	2215	Aクラスのみ。高校物理および高校数学をある程度理解していることが望ましい。
20	生物化学	三好規之 橋詰力	後期	2	金 木	4	5211	面談あり
21	食品・栄養・環境科学概論Ⅱ	学部教員	後期	2	月	3	5211	
22	応用統計学	栗木清典	後期	2	火	1	2103	
23	バイオテクノロジー論	河原崎泰昌	後期	1	火	2	5211	高校化学の知識を有する方。
24	食品衛生学Ⅰ(食品)	増田修一 島村裕子	後期	2	木	3	5319	
25	栄養学総論	合田敏尚 三浦進司	後期	2	木	2	5319	
26	機器分析学	熊澤茂則	後期	2	月	2	5216	
27	人体生理学	林久由 石塚典子	後期	2	金	2	5217	
28	有機化学Ⅱ	江木正浩	後期	2	火	2	5314	有機化学Ⅰを聴講したもの
29	ヒューマンゲノミクス	小林公子 大原裕也	後期	1	月	2	5319	
30	食料経済	柴垣裕司	後期	2	木	1	5319	
31	数学	松田稔	後期	2	金	1	5319	
32	有機化学Ⅳ	江木正浩	後期	2	水	2	5112	有機化学Ⅲを聴講したもの

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
33	食品工学Ⅱ	下山田 真 増田勇人	後期	2	木	2	5112 5216	ただし単位取得には小テスト受験も必須となります。
34	健康管理概論	栗木清典	後期	1	木	3	5211	
35	食品衛生学Ⅰ(栄養)	増田修一 島村裕子	後期	2	木	4	5319	
36	生理学	林 久由	後期	2	月	1	5217	
37	栄養機能論	三浦進司	後期	2	水	1	5314	生化学の知識を有する方。生化学あるいは代謝工学、および基礎栄養学あるいは栄養学総論を聴講した方が望ましい。小テストあり。
38	栄養疫学	栗木清典	後期	1	木	1	5314	
39	臨床薬理学	斉藤真也	後期	2	木	2	6226	
40	分子生物学	下位香代子 河原崎泰昌	後期	2	水	1	5211	高校化学Ⅱと生物Ⅱ程度の知識を有する方。
41	バイオインフォマティクス	牧野正和 内藤博敬 藁科 力	後期	2	火	2	12211	食品栄養科学部で「情報科学(環境)」を修学していることが望ましい。
42	発酵学	鮎 信学	後期	2	木	2	5211	
43	応用栄養学Ⅰ	合田敏尚	後期	2	月	1	5216	管理栄養士養成のための専門的な内容であることを了解した方に限ります。
44	環境工学	原 清敬 関川貴寛	後期	2	金	3	12109	
45	環境分析化学	坂田昌弘 谷 晃 三宅祐一	後期	2	火	2	12109	
46	循環資源論	坂田昌弘	後期	2	金	1	12109	
47	物理学実験	牧野正和 藁科 力 内藤博敬 関川貴寛	後期	1	火	3・4・5	2L	高等学校で物理・化学を修学していることが望ましい。
追加	食品学総論	伊藤創平	後期	2	木	2	5217	
追加	環境学総論	雨谷敬史 下位香代子 谷 晃 谷 幸則	後期	2	木	2	12109	
追加	植物工学	小林裕和 丹羽康夫	後期	2	火	1	5319	

【国際関係学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
48	国際関係論B	飯野光浩	後期	2	月	4	4111	当該科目を履修する正規学生と同等の学力を有すること
49	比較言語論B	坪本篤朗	後期	2	月	2	3317	特に条件なし
50	現代ヨーロッパ論B	小窪千早	後期	2	金	2	3315	
51	現代東南アジア論B	五島文雄	後期	2	火	2	3108	期末テストの受験は必須。
52	英語で読む国際政治経済入門B	飯野光浩	後期	1	金	2	3318	当該講義を受講する正規学生と同等の学力を有すること。
53	国際関係史B	森山 優	後期	2	木	4	3318	5人を限度とする。
54	国際法ⅠB	坂巻静佳	後期	2	水	1	2312	国際関係法入門・国際法ⅠAの内容に相当する国際法の知識を有していること、または、国際関係法入門・国際法ⅠAの範囲について予習して臨むことを条件とする。また、授業に関する連絡及びレジュメ等の配布はWeb学生支援システムを通じて実施する。授業では配布しないので注意すること。
55	国際金融論B	瀬之口潤輔	後期	2	金	4	3219	入門レベルの経済学を履修していることが望ましいが、未履修者でも理解できるよう配慮しつつ授業を行う。
56	国際社会論ⅡB	飯田 卓	後期	2	集中講義			

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
57	民法B	志村 武	後期	2	木	1	3315	日常生活に最も密接に関係している民法を学びたいという意欲があれば大歓迎です。
58	商法B	小林道生	後期	2	金	1	3106	商法Aを履修済みの方に限ります。民法、とくに契約法の知識を前提に講義を行います。
59	日本経済論A【マクロ経済学】	大平純彦	後期	2	水	3	4109 4111	条件なし。
60	金融政策論B	瀬之口潤輔	後期	2	金	5	3219	入門レベルの経済学を履修していることが望ましいが、未履修者でも理解できるよう配慮しつつ授業を行う。
61	現代社会研究VB	津富宏	後期	2	水	2	3109	統計学の基礎知識を有するか、独学する意欲があるもの(適切な参考書を紹介します)
62	現代社会研究VIB	湖中真哉	後期	2	月	5	3110	面談あり
63	コミュニケーション論ⅢB	飯野勝己	後期	2	木	3	3313	
64	文化・社会人類学ⅡB	富沢寿勇	後期	2	木	2	3312	
65	国際行動学特殊研究VI	津富 宏	後期	2	火	1	3314	すべて課題を学生と同様にこなすこと
66	国際行動学特殊研究VII	湖中真哉	後期	2	火	2	3317	面談あり
67	国際経済法ⅠB	石川義道	後期	2	木	5	3214	
68	英米の社会と文化B	米山優子	後期	2	木	4	3219	
69	ヨーロッパの風土と文化B	米山優子	後期	2	水	4	3317	
70	ロシア文化論B	島田孝夫	後期	2	金	3	3313	
71	オリエント文化論B	立田洋司	後期	2	月	3	3219	
72	ロシア社会論B	堀内賢志	後期	2	月	4	3104	特に聴講条件なし
73	中国社会論B	奈倉京子	後期	2	木	4	3314	
74	ヨーロッパ文学論ⅣB	森 直香	後期	2	火	2	3312	
75	ヨーロッパ史ⅡB	尾崎修治	後期	2	水	2	3313	聴講条件なし
76	ヨーロッパ思想ⅠB	西村洋平	後期	2	金	3	3317	
77	英作文B	米山優子	後期	1	水	3	3219	学生の受講者が25名未満の場合に限り、社会人聴講生の聴講可。
78	英文法B	武田修一	後期	2	月	2	4111	面談あり。
79	英語学概論B	武田修一	後期	2	月	1	3316	面談あり。
80	教育言語学概論B	須田孝司	後期	2	火	2	3107	
81	東南アジア政治文化論B	五島文雄	後期	2	水	3	3108	期末テストの受験は必須
82	ヨーロッパ論特殊講義ⅣB	尾崎修治	後期	2	水	3	2312	
83	西洋古典語学ⅡB	西村洋平	後期	2	金	4	3317	
84	原典講読Ⅳ①B	奈倉京子	後期	2	水	2	3104	但し、中国語母語話者は不可。
85	原典講読Ⅴ②B	浅間哲平	後期	2	水	4	3215	フランス語文法の学習を一通り終えた方であれば歓迎します。
86	日本語教授法Ⅲ	水野かほる	後期	2	水	4	3313	面談あり。「日本語教授法Ⅰ」「日本語教授法ⅠⅠ」を聴講した方。
87	スペイン語会話B	森 直香 和ス・ウナソ	後期	1	水	2	3110	
88	演習ⅠB	五島文雄	後期	1	実習			面談で聴講生の問題関心を聞いた上で、聴講の可否を決める。なお、聴講した場合には課題レポートの提出は必須となる。
89	演習ⅡB	五島文雄	後期	1	実習			面談で聴講生の問題関心を聞いた上で、聴講の可否を決める。聴講した場合には、課題レポートの提出は必須となる。
90	日本外交論B	森山 優	後期	2	金	2	3219	5人を限度とする

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
91	開発経済学B	飯野光浩	後期	2	月	2	3219	受入条件：面談（事前に担当教員と連絡を取ること）面談を行う理由：本科目は経済学の応用科目であるため、基礎科目であるミクロ経済学・マクロ経済学を学習しているかを確認するため。 連絡先：iino@u-shizuoka-ken.ac.jp
92	政治学	前山亮吉	後期	2	水	5	3316	
93	国際関係法入門	坂巻静佳	後期	2	水	2	3108	授業に関する連絡及びレジュメ等の配布は、Web学生支援システムを通じて実施する。授業では配布しないので注意すること。
94	法律学概論B	石川義道	後期	2	金	3	3315 2309	
95	比較政治論B	前山亮吉	後期	2	金	1	3313	
96	国際政治経済特殊研究VII	北野嘉章	後期	2	月	5	3107	
97	日本文学研究I B	鈴木さやか	後期	2	木	3	3110	
98	日本文学特殊研究	細川光洋	後期	2	水	3	3110	
99	日本語教授法I B	水野かほる	後期	2	木	4	3106	面談あり。「日本語教授法I A」を履修していることが望ましい。
100	日本語教授法II B	水野かほる	後期	2	木	2	3313	面談あり。「日本語教授法I A B, I I A」を聴講していることが望ましい。
101	コミュニケーション論I B	飯野勝己	後期	2	木	1	3316	
102	オーストラリア文化論B	澤田敬人	後期	2	木	1	3107	
103	日本語表現法II B	澤崎宏一	後期	2	水	4	3110	かなり専門的な内容となります。
104	日本学研究B	澤崎宏一	後期	2	金	3	3314	社会人聴講希望者をご相談下さい。
105	国際経済法II	石川義道	後期	2	月	4	3214 3119	
106	日本思想史B	平山 洋	後期	2	金	3	2106	条件なし・試験等免除
107	日本語表現法I B	澤崎宏一	後期	2	水	3	3317	約半分の時間を大学でのレポートの書き方のために費やします。(クイズ・宿題の採点は行わない)
追加	スペイン語表現法II B	アルベルト松本	後期	2	水	4	2107	学生優先のカリキュラムとなることを理解する場合に限る。
追加	地方行財政論B	西野勝明	後期	2	集中講義			

【経営情報学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
108	ビジネス・コミュニケーション	鈴木克義	後期	2	金	2	4314	学生グループへの参加が望ましい。
109	基礎数学II	沖本まどか	後期	2	金	3	4314	
110	商業論	岩崎邦彦	後期	2	火	4	4314	レポート提出あり。(事前に教員に相談のこと)
111	マーケティングI	岩崎邦彦	後期	2	水	5	4111	レポート提出あり。(事前に教員に相談のこと)
112	コーポレート・コミュニケーション	竹下誠二郎	後期	2	火 金	2	4212	
113	管理会計論	森勇治	後期	2	木	2	4211	聴講可能ですが初回に簡単な面接をお願いします。
114	原価計算論	君島美葵子	後期	2	木	4	4212	初回に面談を行います
115	経営財務論	坂本恒夫	後期	2	水 隔水	5 4・5	4109 4104	
116	監査論	越智信仁	後期	2	金 隔金	4 3・4	4211	
117	マクロ経済学	大平純彦	後期	2	水	3	4109 4111	条件なし。

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
118	時系列分析	馬場康維	後期	2	集中講義			統計学の基礎を学習していること パソコンが使えること エクセル、ワード、が使えること
119	観光産業政策論	新谷雅徳	後期	2	集中講義			
120	国際経営論	笠原民子	後期	2	水	4	4314	正規学生と同様の履修条件(試験あるいはレポート提出等)で講義に参加してもらう。
121	多国籍企業論	笠原民子	後期	2	火	3	4314	正規学生と同様の履修条件(レポートの提出等)で講義に参加してもらう。
122	国際人的資源管理論	笠原民子	後期	2	水	3	4314	正規学生と同様の履修条件(レポートの提出等)で講義に参加してもらう。
追加	経営分析	上野雄史	後期	2	火	3	4107	日商簿記3級、もしくはそれに相当する学力を持っていることが望ましい。
追加	地域マネジメント論	西野勝明	後期	2	集中講義			
追加	広告論	玉利祐樹	後期	2	木	3	4213	
追加	ビジネスロー	本庄淳志	後期	2	隔火	3・4	4213	
追加	経営統計調査法Ⅱ	上原克仁	後期	2	月	2	4215	PC台数の関係上、学部学生の受講者数による。
追加	公共健康政策論	藤澤由和	後期	2	金	5	4109	通常の履修学生と同様の試験・レポートなどによる評価を受けること。

【看護学部】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
123	臨床心理学	水越三佳 藤田美枝子 矢野陵子 山本弘一	後期	1	火	4・5	草薙 13402	静聴していただける方は、どなたでも参加してください。
124	病理学	金澤寛明	後期	1	月と 1/9 火	1	小鹿 255	機能形態学I, IIをすでに受講していることが条件となる。(事前、面談をします)。
125	症候論	井上健一郎	後期	1	月と 1/9 火	3	小鹿 255	
126	機能形態学Ⅱ	金澤寛明	後期	1	水	2	草薙 13411	機能形態学Iをすでに受講していることが条件となる。(事前面談します)。
127	日本国憲法	根本 猛	後期	2	水	5	草薙 13411	差し支えありません

大学院研究科

【経営情報イノベーション研究科】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
128	国際比較経営特論	竹下誠二郎	後期	2	隔金	6・7	ヒ・ネスト	
129	NPO特論	金川幸司	後期	2	隔水	6・7	4209	事前連絡必要
130	都市政策特論	岸 昭雄	後期	2	隔月	6・7	4210	
131	ソーシャル・イノベーション特論	東野、金川、西田、西野、藤本、大平、藤澤、岸、他	後期	2	土	1	4210	
132	地域産業クラスター特論	尹 大栄	後期	2	隔月	6・7	4211	
133	新規事業創造特論	森 勇治	後期	2	隔木	6・7	4210	歓迎致しますが、初回に簡単な面接をお願い致します。
134	イノベーションの経済分析特論	大平純彦	後期	2	隔水	6・7	4211 4209	学部レベルの経済学を履修済であることが条件。
135	ソーシャル・インクルージョン特論	藤本健太郎	後期	2	水	5	4209	
136	情報メディア工学特論	松浦 博	後期	2	火	5	4209	前確認要
137	国際経営特論	笠原民子	後期	2	隔土 隔火	1・2 6・7	4209 4208	正規学生と同様の履修条件で講義に臨んでもらう。また、プレゼンテーション及び講義課題等についても正規学生と同様に行ってもらう。
追加	消費者心理学研究法特論	玉利祐樹	後期	2	隔火	6・7	4209	
追加	ソーシャル・キャピタル特論	藤澤由和	後期	2	集中講義			通常の履修学生と同様の試験・レポートなどによる評価を受けること。

【看護研究科】

No.	公開科目	教員氏名	学期(時期)	単位	曜日	時限	教室	履修条件・備考等
138	病態生理学	井上健一郎	後期					
139	社会人間行動論	篁 宗一 西田公昭	後期					医療従事者としての経験があれば可
140	臨床栄養学特論	熊谷裕通 新井英一 佐久間理英	後期					